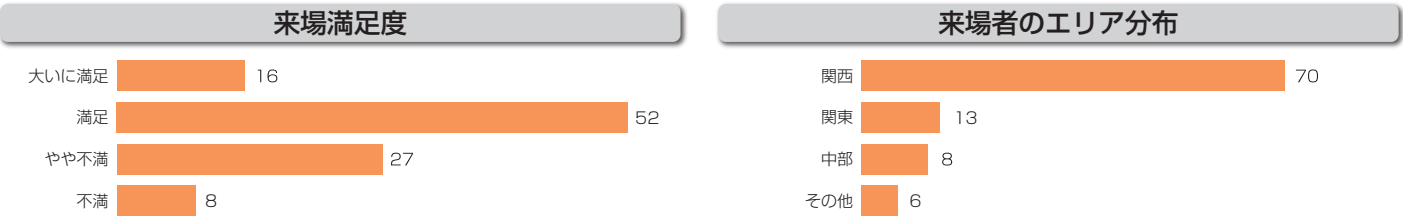
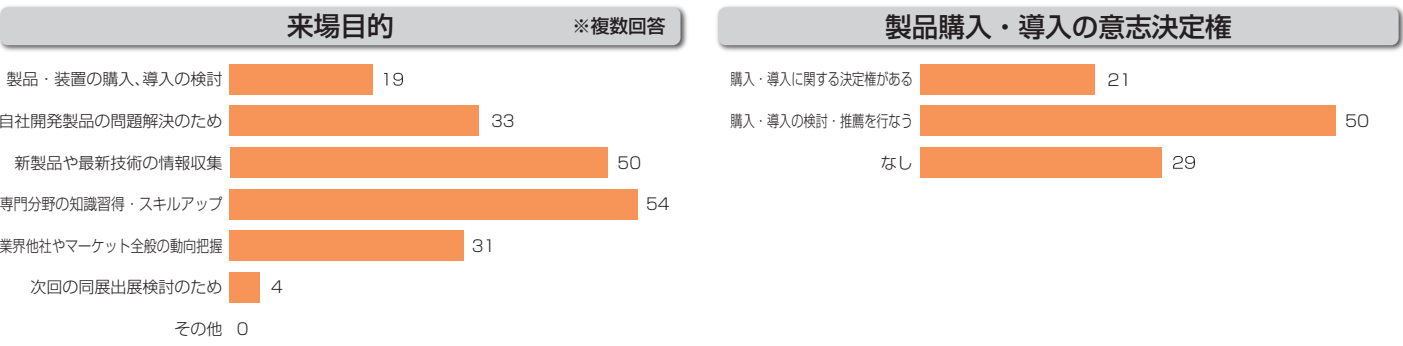
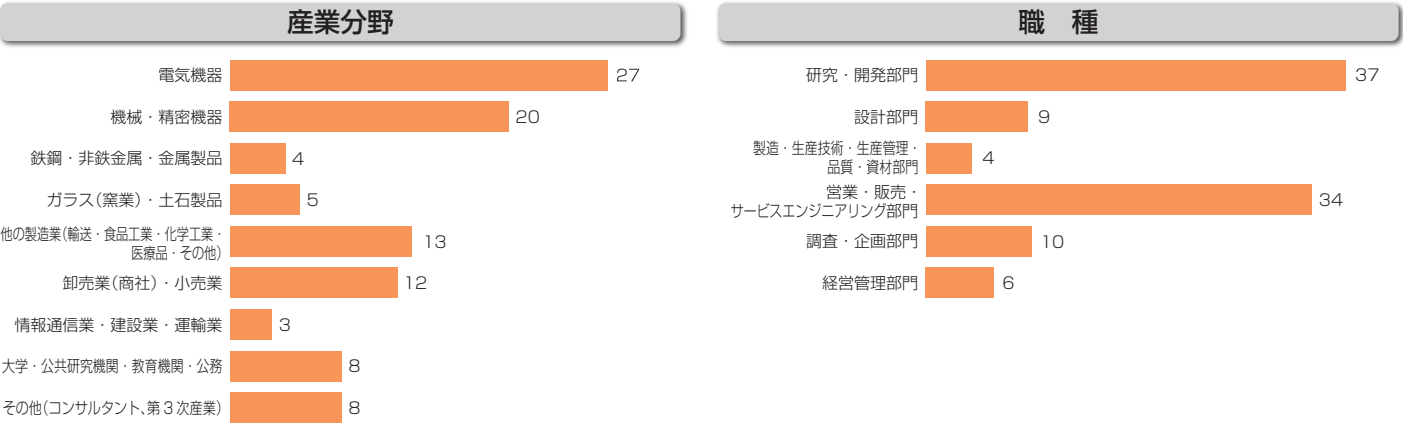


アンケート結果

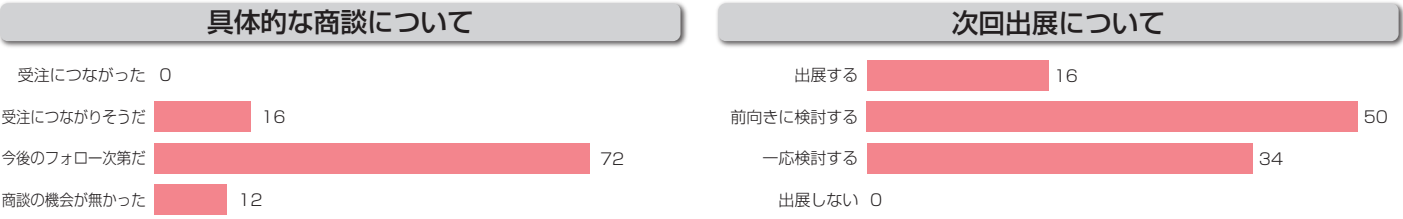
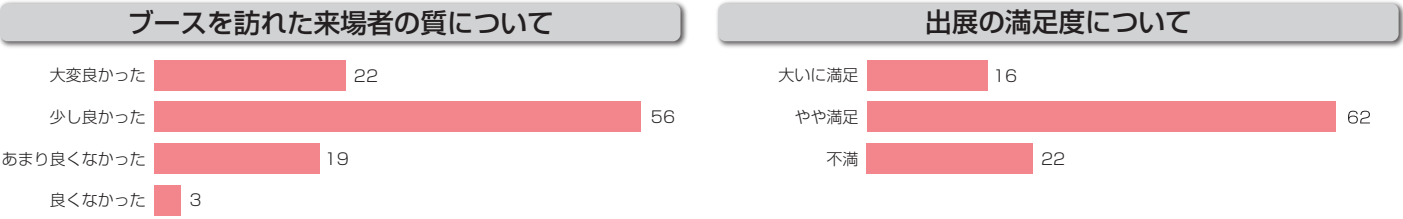
2022 年実績

数字は%

来場者プロフィール



出展社アンケート



第5回 光・レーザー関西2023

第5回 使えるセンサ技術展2023

2023 年 7 月 19 日 (水)・20 日 (木)

出展申込書

早期申込割引締切

2023年2月28日(火)

申込締切

2023年5月31日(水)

年 月 日

出展される展示会、ゾーンにチェックを入れてください。

☐ 第 5 回 光・レーザー関西 2023 ☐ 光・画像計測ゾーン ☐ 第 5 回 使えるセンサ技術展 2023

	出 展 料		申込小間数
テーブルトップブース (装飾済)	協賛・後援団体会員企業	¥150,000 (税込¥165,000)	小間
	一般企業	¥170,000 (税込¥187,000)	小間
パッケージブース (装飾済)	協賛・後援団体会員企業	¥250,000 (税込¥275,000)	小間
	一般企業	¥270,000 (税込¥297,000)	小間
上 記 合 計 金 額	¥		
予 定 出 品 物			
早割特典 2023年2月28日 (火) までにお申込みの場合、5%割引させていただきます。			
ご所属の協賛・後援団体名			

別紙「出展規約」(https://www.optronics.co.jp/opto-kansai/rule.pdf)をお読みいただいた上でお申込み下さい。
本申込書をいただいた時点で、「出展規約」に同意したものとみなします。

会社名			
所在地	〒		
出展申込者 (責任者)	印	出展担当者 ※	
部 課 名	部 課 名		
TEL	TEL		
FAX	FAX		
E-mail	E-mail		

・消費税は、イベント開催時の税率が適用されます。お申込みが税率変更前の場合、差額は追加請求させていただきます。

・出展お申込みをいただきましたら請求書を発行いたします。お支払い期限は、請求書の日付けの翌月末となります。

【出展申込後のキャンセル】申込後のキャンセルは原則として認められません。ただし主催者が取消事由を認めた場合は規定の取消料をお支払いいただくことでキャンセルすることができます。

<出展取消規定> 申込日～2023年2月28日 (火) … 出展料の50%が取消料

2023年3月1日 (水) 以降 … 出展料の全額が取消料

※ 出展申込者と同じ場合はご記入は不要です。

その他の規定については別紙「出展規約」をご確認下さい。

2022.X.X PM

お問合せ・申込先

FAX : 03-5229-7253

事務局：株式会社オプトロニクス社

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-5 TEL 03-3269-3550 FAX 03-5229-7253

E-mail advertise@optronics.co.jp

お申込みは
WEB サイトを
ご利用ください。

●光・レーザー関西2023

▶ https://www.optronics.co.jp/opto-kansai/

●使えるセンサ技術展2023

▶ http://sensait.jp/stc/exhibition/

2025年万博を控え、先端技術の需要が高まる大阪にて
光・レーザー技術とセンサ技術の専門展示会が同時開催！

STC2023 Sensor Technology Complex 2023

第5回 使えるセンサ技術展2023

主 催：(一社)センサイト協議会／(株)オプトロニクス社

<併催> 第5回 使えるセンサ・シンポジウム2023

主 催：使えるセンサ・シンポジウム実行委員会

協賛(予定)：(一社)次世代センサ協議会／センシング技術応用研究会

後援(予定)：(地独)京都市産業技術研究所／(一社)日本電気計測器工業会／(一社)日本計量機器工業連合会

(一財)大阪科学技術センター／(地独)大阪産業技術研究所／スコットランド国際開発庁

(一財)マイクロマシンセンター／(一財)関西情報センター／(一社)電子情報技術産業協会関西支部

(公社)京都工業会／NPO法人 光ファイバセンシング振興協会

一般協賛(予定)：(一社)電気学会／(一社)日本機械学会／(公社)応用物理学会／(公社)日本化学会

(公社)日本分光学会／(公社)日本分析化学会／(一社)システム制御情報学会／(一社)映像情報メディア学会

(一社)電子情報通信学会／(公社)計測自動制御学会／(公社)土木学会／日本感性工学会

OPK2023 Optics & Photonics KANSAI 2023

第5回 光・レーザー関西2023

特 設 光・画像計測ゾーン

主 催：(株)オプトロニクス社

後援(予定)：大阪府／京都府／(一財)大阪科学技術センター／(一社)レーザプラットフォーム協議会／(一社)レーザ加工学会

(公財)レーザ技術総合研究所

協賛(予定)：(一社)OPI協議会／JPC関西／(一社)日本光学会／(一社)レーザ学会

特 別 協 力：月刊OPTRONICS／Webジャーナル「センサイト」

<併催> レーザ技術総合研究所 ILT2023 令和 4 年度研究成果報告会
光・レーザー関西 2023 シンポジウム

2023年 7 月 19 日 水 - 20 日 木 マイドームおおさか

早割特典 2023年2月28日(火)までのお申込で出展料 5%OFF!

お申込みはWEBサイトをご利用ください。

【光・レーザー関西2023】▶ https://www.optronics.co.jp/opto-kansai/

【使えるセンサ技術展2023】▶ http://sensait.jp/stc/exhibition/

第5回 光・レーザー関西2023

第5回 使えるセンサ技術展2023

開催趣旨

レーザーは利用される場面が非常に多岐に渡っているにも拘わらず、各種レーザーに関する情報をまとめて入手する機会が少ないため、(株)オプトロニクス社では毎年関東地区で開催している「OPIE」(4月、パシフィコ横浜)、「光とレーザーの科学技術展」(11月、東京都立産業貿易センター 浜松町館)に加え、2019年7月より大阪において技術展示会【光・レーザー関西<特設>光・画像計測ゾーン】を開始いたしました。

一方、センサはロボット、自動車、セキュリティ、ディフェンスなど様々な分野において必要不可欠な技術として重要視されていますが、その応用範囲が多岐にわたるため、横断的な情報共有やデータ共有の機会が少なく、センサ全体を把握することは大変難しい状況にありました。このような状況を受け、(一社)センササイト協議会ではより具体的なソリューションを提供すべく、2019年7月より【光・レーザー関西】と同時に開催で【使えるセンサ技術展】の統括主催を開始いたしました。

両展示会は、2023年7月19日(水)ー20日(木)の二日間、マイドームおおさかにて同時開催されます。また多彩なシンポジウムもそれぞれ併催されますので、大きなシナジー効果が期待されます。

大阪・関西万博を2025年に控える関西・西日本地区においては科学技術に対する関心が高まっています。本展示会に対する地元の関連産業界、大学研究機関、官公庁、学会・団体・協会の協力支援体制も確立しつつあります。

つきましてはこの機会に貴社の光・レーザー、画像計測関連機器、そしてセンサ製品のご出展をいただき、関西ならびに西日本方面のユーザーに対して効果的な販促活動をしていただきますようご案内申し上げます。



マイドームおおさか

【光・レーザー関西 2023】 出展対象

- 自動運転、自動車、ロボット、ウェアラブル機器、土木・建設、情報・通信、バイオ・医療・介護、防災・防犯・防衛、物流・倉庫、製造現場、航空宇宙・船舶・鉄道、農業・気象・地球環境、金融、大学・研究所、IoT／AI等の分野で活躍が期待される下記製品
- 【光・レーザー関西】
- 光学材料、光材料・素子、光学部品、光・レーザー部品、光・レーザー機器・装置、システム、光画像機器・装置
 - 機構部品、周辺機器、支援機器、ソフトウェア、その他関連機器・装置
- 【光・画像計測ゾーン】
- 測定用光源、受光素子・複合光素子、各種光測定器・光学測定器、分光計、干渉計、顕微鏡、望遠鏡、測位・ライダー、レーザ・センシング、光センシング、光ファイバセンシング、光伝送装置・システムなど
 - 各種画像計測機器・システム、画像センサ、各種ディスプレイ、画像圧縮・復元・伝送機器、各種画像センシング機器・システムなど
 - 上記に関わる各種ソフト、IoT、AI、ネットワーク関連機器・システム、支援装置など

【使えるセンサ技術展 2023】 出展対象

次世代交通システムや自動運転に関わるセンシングシステムや関連センサデバイス

建設・土木・防災などの社会インフラに関わるセンシングシステムや関連センサデバイス

介護・福祉・医療サービスに関わるセンシングシステムや関連センサデバイス

製造・生産・物流に関わるセンシングシステムや関連センサデバイス

河川・森林・海洋・漁業・農業などのモニタリングシステムや関連センサデバイス

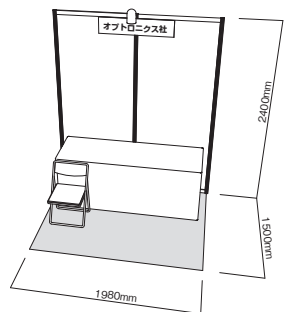
ロボット・ドローンなどの無人運転に関わるセンシングシステムや関連センサデバイス

各種センシングシステムに必要な部品、ソフトウェア、測定・計測装置など

出展料金

リーズナブルな価格でお勧めです！

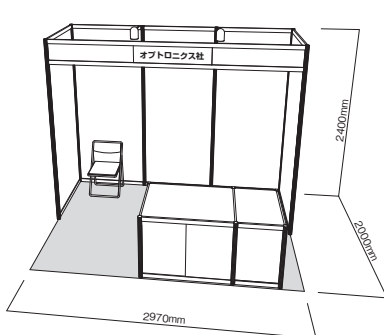
●テーブルトップブース (w1980×d1500×h2400mm)



協賛・後援団体会員企業	一般企業
¥150,000 (税込¥165,000)	¥170,000 (税込¥187,000)

■ブース仕様
テーブル(w1800×d600×h700mm、白布仕上げ)1台／社名板／100V(200W)2口コンセント1個／アームスポット1灯／パイプ椅子1脚
上記標準装備以外の設備を追加する場合は、オプションセットをご利用ください。なお、追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出品者のご負担になります。また、電気使用料は電気供給規定により出展社にご負担願います。

●パッケージブース (w2970×d2000×h2400mm)



協賛・後援団体会員企業	一般企業
¥250,000 (税込¥275,000)	¥270,000 (税込¥297,000)

■ブース仕様
展示台(w1500×d700×750mm)1台／社名板／100V(300W)2口コンセント1個／アームスポット2灯／パイプ椅子1脚
上記標準装備以外の設備を追加する場合は、オプションセットをご利用ください。なお、追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出品者のご負担になります。また、電気使用料は電気供給規定により出展社にご負担願います。

出展社一覧

2022 年実績

<レーザー> … 光・レーザー関西 <センサ> … 使えるセンサ技術展

【ア】
(株)アートレイ <レーザー>
(株)アイ・アール・システム <センサ>
青色半導体レーザー接合加工共創
 コンソーシアム <レーザー>
(株)朝日ラバー <レーザー>
安達新産業(株) <レーザー>
(株)アド・サイエンス <レーザー>
(株)アプトス <レーザー>
(株)アルネアラボラトリ <レーザー>
インターワイヤード(株) <センサ>
(株)エイム <レーザー>
(株)エス・ジー・ケイ <レーザー>
エム・アールエフ(株) <センサ>
(地独)大阪産業技術研究所 <センサ>
大阪大学 レーザー科学研究所 <レーザー>
(株)オプティカルソリューションズ
 <レーザー>
(株)オプトクエスト <レーザー>
(株)オプトサイエンス <レーザー>
(株)オプトロニクス <レーザー>
【カ】
可視光半導体レーザー応用コンソーシアム
 <レーザー>
河合光学(株) <レーザー>
(株)QD レーザ <レーザー>
京セラ SOC(株) <レーザー>
(地独)京都産業技術研究所 <センサ>

Gooch & Housego Japan(株)
 <レーザー>
(株)クオルテック <レーザー>
【サ】
GEE(株) <レーザー>
CBS Japan <レーザー>
JPC 関西(NPO 法人 日本フォトニクス協議会 関西支部) <レーザー>
Gentec-EO Japan(同) <レーザー>
(一社)次世代センサ協議会 <センサ>
(一社)センササイト協議会 <センサ>
センシング技術応用研究会 <センサ>
(株)ソーラボジャパン(株) <レーザー>
【タ】
(株)大興製作所 <レーザー>
ダイトロン(株) <レーザー>
(株)ダイネット <レーザー>
(株)橘光学 <レーザー>
タックコート(株) <レーザー>
THK プレジジョン(株) <レーザー>
東海光学(株) <レーザー>
(株)東洋ケミカル <レーザー>
(株)トーカイ <レーザー>
トプティカフォトニクス(株) <レーザー>
豊田産業(株) <レーザー>
(株)トリマトイス <レーザー>
【ナ】
(株)ナノシード <センサ>

日本特殊光学樹脂(株) <レーザー>
(株)ニューメタルス エンドケミカルス
 コーポレーション <レーザー>
【ハ】
(株)ハイテック <レーザー>
光のブックフェア
フォテクニカ(株) <レーザー>
藤井光学(株) <レーザー>
(株)ベストメディア <レーザー>
ホルトプラン(同) <センサ>
【マ】
Micro-Epsilon Japan(株) <センサ>
松尾産業(株) <センサ>
三菱電線工業(株) <レーザー>
三星ダイヤモンド工業(株) <レーザー>
【ヤ】
(株)ユーテクノロジー <レーザー>
【ラ】
リーダー電子(株) <レーザー>
(株)ルケオ <レーザー>
ルミバード・ジャパン(株) <レーザー>
(一社)レーザー学会 <レーザー>
(公財)レーザー技術総合研究所 <レーザー>
(一社)レーザ加工学会 <レーザー>
(一社)レーザプラットフォーム協議会
 <レーザー>

光・レーザー関西 併催イベント

2022 年実績

光・レーザー関西2022シンポジウム
「カーボンニュートラルにおける光・レーザー技術の貢献」

- ・2050年カーボンニュートラルに向けた光・レーザー技術の貢献
- ・レーザー核融合(レーザーを用いたクリーンエネルギー) 実現に向けた民間の取り組み
- ・太陽光励起レーザーのエネルギー応用
- ・スマート農食産業へのレーザー応用
- ・レーザー加工の産業応用(青色レーザーと微細加工)

レーザー技術総合研究所 ILT2022 令和3年度研究成果報告会
「レーザー加工からインフラ診断まで」

- ・レーザー技術総合研究所概要
- ・ここまできた！レーザー加熱3Dプリンターで建材作製
- ・【泰山賞贈呈式】光渦レーザーの開発とその応用の開拓
- ・【特別講演】光渦レーザーの開発と物質科学への展開
- ・長距離レーザー伝送を効率化！高速動作・高光耐性デフォーマブルミラーの開発
- ・フェーズコントロールでレーザーを高輝度化！新しいコヒーレントビーム結合技術の開発
- ・有害ガスをレーザーで可視化！フラッシュ共鳴ラマンライダーによるSO2ガスの漏えいモニタリング
- ・測れる厚みはいくらまで！レーザーを用いたコンクリート構造物の厚さ測定技術の開発に向けて
- ・3Dプリンティングによる回折格子の作製を！シリコン油の屈折率変化の評価

<ポスター発表>

- ・レーザー加熱による土質材料の建材利用
- ・Development and Characterization of Fast Deformable Mirrors: A Control Model using the Influence Function(IF) Approach
- ・ラマンライダーを利用した水中モニタリング手法の開発
- ・レーザーによる厚肉コンクリート部材の肉厚測定技術の開発
- ・紫外線レーザー光照射によるシリコン油の屈折率変化の評価
- ・時間分解レーザー計測によるフラビン酵素の光機能メカニズムの解明
- ・巨大地震前の電離層電子密度(TEC) 異常現象の解明

光・レーザー関西2022オープンセミナー
「バイオフィotonicsの最前線 ～生体イメージング・バイオセンシングの新展開～」

- ・広帯域超短パルスファイバレーザー光源を用いた生体イメージング～生体の第3の窓を用いた生体深部観測～
- ・コンピュータショナル3次元蛍光イメージング
- ・光コムのバイオセンシング応用

光・レーザー関西2022オープンセミナー
「カーボンニュートラル社会実現に貢献する青色レーザー加工 –精密レーザークラディング–」

- ・青色半導体レーザーを用いた精密クラディング
- ・カーボンニュートラル社会実現に貢献する青色半導体レーザ開発
- ・精高輝度青色半導体レーザマルチビームクラディングシステムを用いた純銅皮膜の高速形成技術の開発
- ・精密レーザークラディングシステム「ALPION」による精密レーザークラディングとその使用事例
- ・SDGsを実現するブルーレーザクラディングの社会実装がもたらす近未来のファクトリーオートメーションへの可能性
- ・高精度レーザークラディングの実用化

使えるセンサ技術展 併催イベント

2022 年実績

第4回 使えるセンサ・シンポジウム2022

- ▶自動運転セッション
 - ・仮想空間とセンサ物理モデルに注目した自動運転安全性評価シミュレータの開発・DIVPプロジェクトについて
 - ・自動運転の社会実装とセンシング技術
- ▶感覚・感性セッション
 - ・感覚を拡張する空中ハプティクス
 - ・ヒト嗅覚を再現したセンサの開発及び社会実装
 - ・AI・ビッグデータを用いた感性評価技術
- ▶防災インフラセッション
 - ・インフラモニタリングの過去・現在・未来
 - ・ドローンを用いたインフラモニタリング
 - ・インフラ構造物における最新計測技術の紹介およびモニタリングデータの標準化への取組みについて
- ▶医療・健康セッション
 - ・デジタルインベーションによる医療・ヘルスケア産業の変革
 - ・ウェアラブルセンサとヘルスケア
 - ・マイクロニードルパッチ：DDSと予防医学
- ▶センサネットワークセッション
 - ・データ社会推進の現状とセンサデータ連携の在り方
 - ・最近のセンサー動向
 - ・オープンデータ活用とセンサ
- ▶脱炭素セッション
 - ・人工光合成プロジェクト～太陽光・H2O・CO2からプラスチック原料を作る～技術開発の現状と将来展望
 - ・“ビヨンド・ゼロ” 社会実現に向けたCO2循環システムの研究開発
 - ・建物全体を脱炭素に導くためのコンクリート技術・システムの新しい姿
- ▶ロボットセッション
 - ・周囲の環境を見守り、人と共存するロボット「ぶつくさ君」
 - ・人とロボットの融合で仕事する次世代型アバターロボット「ugo」
 - ・次世代ロボットの高度化と革新サービスを提供する「ロボットフォトニクス」
- ▶エネルギーセッション
 - ・塗布型半導体材料を用いた高性能太陽電池：どこでも電源としての実用化を目指して
 - ・浮体式洋上風力発電における計測の将来像について
 - ・脱炭素に向けた水素エネルギーの現状と将来展望